

株式会社メディアパークつくば

[法人の概要]

平成19年7月1日現在

代表者名	代表取締役 岡野 三郎(常勤)	県所管部課	企画部つくば地域振興課	
所在地	つくばみらい市南太田1176番地	電話番号	0297-58-6144	
ホームページURL	-	E-mailアドレス	-	
資本金	20,000 千円	設立年月日	平成10年11月20日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	茨城県	3,215 千円	16.1 %
	2	松下電器産業株式会社	1,929 千円	9.6 %
	3	ソニー株式会社	1,929 千円	9.6 %
	4	つくばみらい市	1,286 千円	6.4 %
	5	株式会社常陽銀行	965 千円	4.8 %
	その他	57 団体	10,676 千円	53.4 %
設立目的	県が推進する「メディアパークシティ整備構想」の事業主体として設立			

[事業の概要]

事業名	平成19年度事業費	内容
事業1 ロケ支援関連業務	1,000 千円	ロケーションを実施するための撮影資材等の調達業務
事業2	千円	
事業3	千円	

[組織]

7月1日現在の人数	平成17年		平成18年		平成19年		
	県派遣	県OB	県派遣	県OB	県派遣	県OB	
役員	常勤取締役	1	0	1	1	0	1
	非常勤取締役	3	0	0	3	0	0
	常勤監査役	0	0	0	0	0	0
	非常勤監査役	2	1	0	0	0	0
	計	6	1	1	4	0	1
職員	管理職	0	0	0	0	0	0
	一般職	0	0	0	0	0	0
	臨時職員	0	0	0	0	0	0
	嘱託職員	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0
当期常勤職員の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数
	0	0	0	0	0	歳 月	年 月

[収支の状況]

株式会社メディアパークつくば

(単位:千円)

区 分		平成16年度	平成17年度	平成18年度
収 支 の 状 況	売上高	8,936	27,591	6,388
	売上原価	485	17,152	3,491
	売上総利益	8,451	10,439	2,897
	販売費及び一般管理費	7,688	8,886	3,580
	うち管理費	4,398	6,250	1,560
	うち人件費	3,290	2,636	2,020
	営業利益	763	1,553	△ 683
	営業外収益	977	0	9
	営業外費用	10	0	
	経常利益	1,730	1,553	△ 674
	特別利益	0	0	0
	特別損失	0	0	0
	税引前当期純利益	1,730	1,553	△ 674
	法人税、住民税、事業税	950	950	950
	当期純利益	780	603	△ 1,624
	前期繰越金	△ 3,087,740	780	1,383
	当期未処分利益	△ 3,086,960	1,383	△ 241
利益処分・損失補填額	△ 3,087,740	0	0	
次期繰越金	780	1,383	△ 241	
財 産 の 状 況	資産	25,676	38,687	24,015
	流動資産	25,676	38,687	23,946
	固定資産	0	0	69
	繰延資産	0	0	0
	負債	2,636	15,043	1,995
	流動負債	2,636	15,043	1,995
	うち短期借入金	0	0	0
	固定負債	0	0	0
	うち長期借入金	0	0	0
	資本	23,040	23,644	22,020

[財的関与の状況]

(単位:千円)

区 分		平成16年度	平成17年度	平成18年度
財 的 関 与 状 況	補助金	0	0	0
	委託金	0	0	0
	貸付金			
	計	0	0	0
	財政的関与の割合(%)	0%	0%	0%
損失補償・債務保証				

[平成18年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	
委託金	
貸付金	

[評価総括]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	-6	8	-75.0%
目的適合性	4	-7	10	-70.0%
組織運営の適正性	4	-2	8	-25.0%
健全性	11	6	40	15.0%
効率性	7	-4	24	-16.7%
合計	30	-13	90	-14.4%

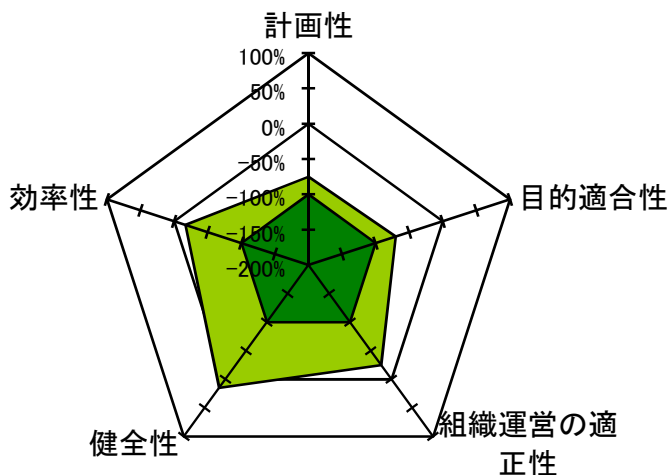
企業会計用

株式会社メディアパークつくば

警戒指標

--

経営評価レーダーチャート



《評価の視点》

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題・対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
現在の業務が、ロケ撮影に伴うロケ資材調達業務のみであることから、業務計画等による具体の目標設定は困難	メディアパークシティ整備構想の見直しにより、新たにロケ機能を中心とした地域振興を推進する。	現在の代表取締役1名の体制では、組織として機能することは困難	事業による収入が少なく、不安定であることが課題である。	現体制では十分な成果を挙げることは困難
今後の事業展開の方向	<p>今後は、メディアパークシティ整備構想の見直しによる、ロケ機能を中心とした地域振興策を推進するとともに、あわせて会社の存廃を含めた今後の方向性について関係機関との調整及び検討を実施する。</p>			

[法人を担当する課の意見]

計画性		目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
会社の存廃も考慮しつつ、事業の進め方などを検討する必要がある。		メディアパークシティ整備構想の見直しによる、ロケ機能を中心とした地域振興策を推進することとしたが、今後の方向性について検討する必要がある。	現在の代表取締役1名の体制では、組織として機能することは困難な状況である。	事業による収入が少なく、不安定であることから、事業内容等について検討が必要である。	現体制で、効率的な事業運営を進めることは困難である。
推進事項		1 メディアパークシティ整備構想の見直し 同構想について検討会議を設置し、平成18年度中に見直しの方向性を取りまとめる。 2 法人のあり方検討 メディアパークシティ整備構想の見直し結果を踏まえた施策の実施状況を勘案しつつ、法人のあり方について他の株主や関係機関と協議し、法人の存廃について決定する。			
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	
改革 工程表等 の取組 状況	計 画	メディアパークシティ整備構想検討会議において、同構想の見直し及びその推進体制について、その方向性をまとめる。	・見直した構想の推進体制を確立し、会社のあり方について他の株主や関係機関と協議する。	・法人のあり方について他の株主や関係機関と協議し、法人の存廃について決定する。	
	取 組 状 況	メディアパークシティ整備構想検討会議を開催し、同構想の見直し及びその推進体制について検討し、その方向性について取りまとめた。	-	-	
法人担当課の意見		平成18年度、「メディアパークシティ整備構想検討会議」において構想を見直し、ロケ機能を中心とした地域振興策を推進することとしたことを受け、県、つくばみらい市及び関係機関等を含めた推進体制を整備し、あわせて、平成20年度上半期までのできるだけ早い時期に、会社の存廃について決定する必要がある。			

[総合評価]

<p>取組みを強化すべき視点</p>	<p>計画性 目的適合性 組織運営の適正性 健全性 効率性</p>
<p>総合的所見等</p>	<p>概ね良好 改善の余地がある 緊急の改善措置が必要</p> <p>平成18年度決算では、162万円の損失を計上し、平成19年度事業計画においても赤字予算であり改善は見込めない。 平成18年度には、当社が推進母体となっている「メディアパークシティ整備構想」の抜本の見直しにより新たな地域振興策が定められたことから、その推進体制についても見直すべきと考える。 株主とも協議し、会社の解散時期を早急に決定すべきである。</p>
<p>総合的所見等に 係る対応</p>	<p>「メディアパークシティ整備構想」については、平成18年度に、県、つくばみらい市及び関係者が協議した結果、抜本的に見直し、「ワープステーション江戸」を活用したロケ機能中心の地域振興策を、県及び市が中心となり推進していくこととした。 当社に対しては、株主及びつくばみらい市と協議の上、平成20年度上半期までに存廃を決定するよう指導する。</p>

< 株式会社メディアパークつくば から県民のみなさまへ >

当社におきましては、会社設立以来、「メディアパークシティ構想」の推進主体として事業を推進してまいりましたが、平成18年度に、当該構想が「ワープステーション江戸」を活用したロケ機能中心の地域振興策として抜本的に見直され、茨城県及びつくばみらい市が中心となり推進していくことになりました。
 このことを踏まえて、今後は、株主、茨城県及びつくばみらい市と協議し、当社のあり方について早期に決定してまいりたいと考えております。

平成20年2月 代表取締役社長 岡野 三郎